

 耕そう、大地と地域の未来。

みのり

3

No.325

2021.3

新しい夢 **どんどん**

 育てよう明日を

JAグループ鹿児島



鹿児島きもつき

<http://www.ja-kagoshimakimotsuki.or.jp/>



©みんなのよい食プロジェクト

ニンジンお待たせ

1本ずつ手作業で収穫

J A大根占支所管内産ニンジンの出荷が、2月上旬に始まりました。生産者らは、1本ずつ手作業でニンジンを引き抜き、選果しながら葉を切り落として、J A選果場に持ち込みます。選果場では、日量約4トンのニンジン洗浄・選別し、箱詰めします。

令和3年産は、生産者4戸で約2



畝を栽培し、約83トンの出荷を計画。全量を鹿児島くみあい食品に出荷します。J A大根占支所によると、今年産は、暖冬の影響で肥大が良く、やや大きめで良質だといいます。生産者部会では、県の農林水産物認証制度「K-GAP」を取得。高品質なニンジン生産の維持を図ります。出荷は2月下旬まで続きます。



ニンジン収穫する生産者ら

鬼は外、コロナも外!! 豆まきイベントで疫病退散

地域活性化



福豆に手を伸ばす来場者ら

当J Aは2月2日、アグリパークのかやで「福福豆まき祭」を初めて開きました。

どっ菜市場の屋根の上に乗った下小野田組合長らが「鬼は外、コロナも外」と声を出しながら、地域住民ら約200名に向かって約2000袋の福豆をまきました。

イベントは、コロナ禍で暗く沈みがちな地域の雰囲気、少しでも元気にしようと、どっ菜市場を中心に

企画。SNSなどで住民らに参加を呼び掛けました。

来場者は、検温や手指の消毒、マスクの着用などの感染対策を実施しました。

まいた福豆は、1月下旬に地元神社で厄払いや疫病退散を祈願したもの。そのうち約100袋には、どっ菜市場の商品と引き換えるシールを貼り付けました。

肝付町から訪れた40代の女性は「地域で感染者が確認されてから家に引きこもりがちだったが、豆まきで騒いで元気が出た。ウイルスも厄も退散してほしい」と語りました。

「なんぐう地区の春バレイシヨ」初荷出発

かごしまブランドの産地指定を受ける「なんぐう地区の春バレイシヨ」の出荷が始まり、当J Aと、J Aなんぐう地区ばれいしよ専門部会は2月16日、J A根占バレイシヨ選果場で、安全祈願祭と初荷出発式を開きました。

新型コロナウイルス感染対策として例年より式典の規模を縮小。部会役員とJ A職員ら25名が出席し、玉串を奉納して、安全操業を祈りました。

令和3年産は、前年並みの約



良質なパレイショを手に笑顔の上大川会長㊦と
JAの日高隆南部ブロック統括支所長

128鈴を、生産者320戸が栽培。約3210トの出荷を計画します。JA根占支所によると、昨年12月下旬の強風や寒波で、一部の地区では生育に遅れがあったが、現在は順調に回復している。品質も良好で、3月下旬から4月中旬にかけて出荷ピークを迎える見込みだといえます。出席者らは、大きな拍手で初荷約10トを積んだトラックを見送りました。同部会長の上大川六男さんは「生産者と関係機関の連携を強化し、消費者からさらに信頼される産地としてブランドを維持したい」と意気込みを語りました。

新メニュー開発の糸口に 森野熊八さんと意見交換



森野さん㊦と調理する彩食豊美のスタッフ

当JAは2月上旬、JAや㈱きもつきが運営する飲食店に、全国で料理講師として活躍する料理人の森野熊八さんを招きました。各店舗の担当者らは、森野さんと調理や試食を行い、意見交換しました。

JAや㈱きもつきは、地域農業の魅力を発信しようとして、農家レストラン「彩食豊美」や、ラーメン専門店「麵屋きもつき」、おむすびやから揚げなどを販売するキッチンカー「夢すび屋きもつき」など、地域特産を

活かした飲食店を運営しています。JAは、各店舗のメニュー更新や、担当者の調理技術向上を図ろうと、以前から交流のあった森野さんに声を掛け、アドバイスや指導を仰ぎました。担当者らは、女性向けのメニューや味付けなどを森野さんに相談。新メニュー開発のヒントを探りました。彩食豊美の調理を担当する勢津仁志さんは「新たな方向性が見え、良い刺激になった。スタッフの自信にも繋がった」と語りました。

地域農業の未来を描く スマート農業シンポジウム開催

当JAや鹿児島大学、ソフトウェア開発を手掛けるロボネット・コミュニティシヨonz（鹿屋市）などがつくる「鹿児島県さつまいもスマート農業実証コンソーシアム」は2月16日、同市文化会館で「スマート農業シンポジウム」を開きました。

地域の農家や関係機関など約160名が参加。アグリフューチャージャパンの合瀬宏毅副理事長や日本農業情報システム協会の渡辺智之代表理事をゲストに招き、基調講演やパネルディスカッションで意見を交わしました。

同大学や鹿屋市、肝付町、JAは、

現在取り組んでいるスマート農業の事例、今後の課題について紹介。これからの地域農業が、スマート農業によってどのように変化していくかについて情報共有しました。

シンポジウムに参加した農家は「スマート農業は、これからの地域農業を担う若い農家だけが取り組むものだ」と誤解していた。各団体の取り組みを知って、高齢農家も積極的に参画すべきだと感じた」と話しました。



シンポジウムの様子

鹿屋農業高校に農機を寄贈



農業機械を贈呈した下小野田組合長と今吉組合長

J Aグループ鹿児島は、農業振興や担い手育成支援の一環で、県内の農業高校と農業関係学科がある高校11校に、1校当たり約100万円の農業機械や農業資材を寄贈しました。2月8日から順次、地元J Aが各校に出向き、贈呈式を実施しました。鹿屋農業高校への贈呈式は2月17日、同校で行い、同校とJ Aの関係者ら13名が出席しました。

当J Aの下小野田組合長とJ A肝付吾平町の今吉組合長が、馬場昭浩

校長と生徒の代表らへ、乗用草刈機1台と刈払機7台の目録などを手渡しました。

なお、乗用草刈機は3月下旬に納車されます。

馬場校長は「受け取った農機は、生徒の使用頻度が高い。授業に効果的に取り入れ、教育の質を高めたい」と話しました。

アプラスカレッジ閉校



卒業証書を手笑顔の参加者ら（前列4名）

当J Aは19日、女性大学「アプラスカレッジ」第1期の閉校式を開き

ました。参加者らに下小野田校長（組合長）から卒業証書が手渡されました。

同校は昨年7月に開校。毎回、講師を招いて収納術やメイク術、ヨガやフラワーアレンジメント教室などを開催しました。

卒業証書を受け取った参加者は「貴重な体験を通して多くを学ぶことができた。参加者との交流もできて、とても楽しかった」と語りました。

茶農家らアジアGAP取得
安全性アピールで消費拡大へ

当J A鹿屋支所管内の茶農家12戸と荒茶工場1戸が2月22日、アジア版農業生産工程管理（ASIA GAP）認証を取得しました。茶業団体での認証取得は県内でも珍しい取り組み。より高い安全性をアピールし、消費拡大や有利販売につなげる目的です。

アジアGAPは、安全性を証明する評価制度で、日本版生産工程管理（JGAP）を国際水準化したもの。茶の生産工程管理には、食品安全、環境保全、農場運営、労働安全、人権・福祉の5つの柱に基づく約200項目をチェックします。

同支所の茶農家らは「かのや茶GAP推進部会」を昨年9月に発足。



認証書を手意気込みを語る池田会長

アジアGAPの取得に向け、J Aを中心とした勉強会の実施、会員らの情報交換や管理体制の見直しなどに取り組んできました。

会長の池田三郎さんは「認証を取得した農家や工場は、すべて経営形態が異なるため、管理体制の統一に苦労した。取得を機に、これまでにない新たなPR活動やイベントの企画にも挑戦したい」と意気込みを語りました。

「きもつき革新塾」2期生修了
中核的な職員を育成

当J Aは2月17日、「きもつき革新塾」の修了発表会と閉講式をJ A本所で開き、第2期生7名が巣立ち

ました。
同塾は、経営戦略やマーケティングの研修を通して、JA事業戦略の企画立案などをマネジメントできるJAの中核的な職員を育成しようと、昨年度に開講。塾生らは、若手職員です。同塾では、JAの課題を抽出し、研修で得た知識を生かして解決策を考察し、プレゼンします。
2期生は、3グループに分かれ、①職員間の情報共有ツール、②農畜産物直売所の活性化、③職員の評価制度について提案しました。



修了証書を手笑顔の2期生ら

閉講式では、下小野田組合長が、2期生らに修了証書を手渡し、激励しました。

2期生で、畜産戦略事業課の吉尾琢磨さんは「学んだことをこれからの業務に反映し、周囲や環境に良い影響を与える職員に成長したい」と意気込みを語りました。

ご当地ハイボールで地域の魅力発信 「天文館です×です×ですハイボール」一斉販売

当JAとキリンビール、鹿児島市の天文館連絡協議会と、同市の飲食店「ダイニング・メブキ」は、ご当地ハイボール「天文館です×です×ですハイボール」を開発しました。3月6日から、天文館の飲食店などで一斉販売しています。

天文館は現在、令和4年春の完成に向け、中心地の再開発を進めています。ご当地ハイボールの開発・普及を通して、地域の魅力を発信する狙いです。

天文館です×です×ですハイボールは、ウイスキーを、JAのオリジナル飲料「辺塚だいたいソーダ」で割り、鹿児島産ハバネロを使ったメブキの商品「です×ですソース」を数滴垂らして作ります。分量や作り方は、動画投稿サイト（YouTube）

e)で配信しています。

関係者らは2月27日、天文館で記者発表を行い、開発の経緯などを発信しました。天文館です×です×ですハイボールを試飲した出席者は「辺塚だいたいソーダの甘さと香りに、辛さが加わってすっきりとした味わい。新たな天文館名物として、観光客などにも人気が出そうだ」と話しました。

発表会には、出水市と錦江町の関係者も出席。特産を使ったご当地ハイボール第2弾の開発に意欲を見せました。



「天文館です×です×ですハイボール」をPRする関係者ら

自己改革スタンプの見方



所得向上

農業生産の拡大

地域の活性化

JA鹿児島きもつきは、「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」という3つの基本目標を柱に、自己改革に向けて取り組んでいます。

記事にある自己改革スタンプは、その内容が、自己改革のどの基本目標に向けた取り組みであるかを表わしています。



「辺塚だいたいソーダ」など、展示したご当地ハイボールの材料

新タマネギ一足早く 暖冬の影響著しく

串良地区と垂水地区産の新タマネギの出荷が、例年より約2週間早く始まりました。出荷は、4月上旬まで続きます。

当JA産の新タマネギは、苦みが少ないことが特長で、消費者から「甘くてみずみずしい」と人気があります。令和3年産は、串良支所と垂水支所管内の生産者54戸で約9.2畝を栽培。約270トを出荷する計画です。



選果される新タマネギ

同選果場では、2月末までに約30トを受け入れる計画ですが、2月中旬に、JAの予想を遙かに上回る生産者が掘り取りを開始。2月24日時点で、約60トが持ち込まれました。

JAの担当者は「近年は、極早生品種を栽培する生産者が増えているため、多少は出荷が早まると予測していたが、暖冬の影響でさらに生長・肥大が早まったのではないかと分析します。

JA垂水支所では、選果場へ職員を派遣し、選果・梱包作業にあたっています。

農薬の飛散に注意しましょう！！

県内の茶園では、収穫10日前から収穫が終わるまでの期間、農薬の飛散防止が目的に、右のような「お知らせ旗」を設置します。

この旗は、隣接する畑の耕作者へ、その茶園が収穫直前であることを知らせる為のものです。

当JA管内では、早い地域で3月下旬から設置する茶園があります。

旗が設置された茶園周辺で、農薬散布を行う際は、風向きなどに注意して、飛散防止に努めましょう。



イベント情報

(一部変更になる場合があります)



4月15日(木) 女性部通常総会

4月16日(金) 春期JA農業機械大展示会
(~17日)





JA鹿児島きもつき 2021 年版カレンダー

祝日・子牛せり市日程の変更について

東京オリンピックの開催によって祝日・振替休日が変更となり、これに伴って、7月度の子牛せり市についても日程が変更となりました。当JAが発行しておりますカレンダーでは、変更前の表記となっておりますので、お間違えのないようお願い申し上げます。

変更前

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

【海の日】7月19日 → 7月22日
 【7月度子牛せり市】
 7月20日・21日・22日
 → 7月18日・19日・20日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

【山の日】8月11日 → 8月8日
 ※伴って8月9日は振替休日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	31	25	26	27	28	29
		30				

【スポーツの日】
 10月11日 → 7月23日

変更後

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	31	25	26	27	28	29
		30				

第36回 春期JA農業機械大展示会

JA推奨の低コスト農機が多数展示!

4/16(金)・17(土)

両日とも 9:00~15:00

アグリパークかのや敷地内 特設会場にて

同時開催!!

自動車展示会

オートパルきもつきが人気の車種・カラー・装備を厳選!

新型コロナウイルス感染拡大予防のため
 バスによる送迎・会場での飲食は
 実施いたしません。



育てよう明日を

通信

2021年春号

このコーナーは、
JA県中央会・各連合会
の情報をお伝える
コーナーです。



SDGsへの取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(SDGs)は、国連サミットにて採択された国際的な取り組み目標で、「誰一人取り残さない社会の実現」を目指し、経済・社会・環境の課題に取り組むものです。その達成には途上国・先進国を問わず、また、政府だけでなく、民間の団体・企業の役割も求められており、協同組合の役割も期待されています。

JAグループでは、「JAグループSDGs取組方針」を定め、SDGsの達成に向けて、事業・活動に取り組むことを宣言しました。JAグループ鹿児島でも、これまで相互扶助の精神で、地域に根ざして行ってきた事業や活動は、基本的にSDGsの理念に直接的に関与しているとの考えのもと、SDGsの達成に貢献する取り組みを展開していきます。



鹿児島大学と連携協定を結び、各種研究や学生向けの講義などを連携して行っています。



食や農の教育に役立ててもらおうと、JAバンク教材本を県内の小学校および特別支援学校に贈呈しています。



環境にやさしい生分解性マルチ「あいさいマルチ」は剥ぎ取り不要で、農家の作業負担の軽減も期待されています。



県内各地(離島含む)で巡回健診や結果報告会を開き、組合員・地域住民の健康づくりを支援しています。



県警と連携して交通安全教室を開き、安心・安全な地域づくりをめざしています。

【売却のみ】

子牛セリ市成績表

(単位：頭・円) 価格は税抜き

項目	地区	鹿屋	垂水	串良	東串良	高山	内之浦	大根占	根占	田代	佐多	JA全体
総頭数		230	33	333	123	110	20	54	86	31	49	1,069
めす	頭数	93	11	153	53	52	10	21	39	18	27	477
	最高	1,204,000	720,000	911,000	811,000	905,000	722,000	854,000	816,000	803,000	854,000	1,204,000
	最低	165,000	481,000	434,000	467,000	511,000	562,000	402,000	421,000	537,000	510,000	165,000
	平均	671,484	653,273	662,804	656,566	683,212	661,200	646,333	651,128	691,722	685,815	666,488
去勢	頭数	137	22	180	70	58	10	33	47	13	22	592
	最高	1,153,000	931,000	1,100,000	1,201,000	1,192,000	1,037,000	980,000	991,000	878,000	1,015,000	1,201,000
	最低	79,000	648,000	141,000	500,000	106,000	546,000	406,000	497,000	560,000	638,000	79,000
	平均	762,905	800,864	786,961	790,100	800,448	845,100	779,879	789,511	750,846	808,500	784,400
総平均		725,939	751,667	729,916	732,561	745,027	753,150	727,944	726,756	716,516	740,898	731,787
前月比		27,520	44,153	34,443	53,482	12,234	47,712	19,047	40,456	22,585	55,192	33,347
平均体重雌		271	275	268	269	271	272	267	275	276	275	271
// 去勢		300	307	302	297	294	304	302	304	302	306	301
総平均体重		288	296	287	285	283	288	289	291	287	289	287

子牛セリ種雄牛別成績表

種雄牛名	めす		去勢		合計	
	頭数	平均	頭数	平均	頭数	平均
若百合	94	689,713	112	794,438	206	746,651
華春福	84	700,226	100	827,300	184	769,288
安亀忠	79	656,418	89	787,596	168	725,911
喜亀忠	68	655,265	77	779,091	145	721,021
華忠良	69	667,246	73	768,479	142	719,288
秀幸福	46	678,913	63	765,508	109	728,963
第七勝系	14	671,500	7	799,143	21	714,048
美国桜	13	831,923	7	774,571	20	811,850
隆之国	6	624,000	11	794,636	17	734,412
益華福	5	640,600	8	791,500	13	733,462
隆安国	4	717,750	3	772,667	7	741,286
幸紀雄	2	730,000	4	822,500	6	791,667
福洋	2	522,000	3	736,667	5	650,800
金吉幸	1	649,000	4	799,000	5	769,000
耕富士	2	586,000	3	846,667	5	742,400

〈JA畜産部から〉

2月子牛セリ市については、国内での新型コロナウイルス感染拡大を受け緊急事態宣言の延長が発表されるなど、依然として枝肉相場の先行きは不透明であります。購買者の空き牛舎への導入意欲の高まりや肉食需要の増加に伴う和牛肉消費への期待感もあり、平均価格は810,204円(税込)と前月比+35,938円となりました。

県内においても、新型コロナウイルスの感染が継続発生しております。こまめに手洗い・うがいを心がけ、日々の飼養管理に努めましょう。

こんにちは！「クミアイ家庭薬」です。

JA鹿児島県経済連

毎日、大さじ1杯の“お酢”を摂りましょう！



お得な 1,000ml

Kyoyaku 10倍希釈
黒酢プラス



500ml

500ml

1,000ml

黒酢プラスには
“元気の源”アミノ酸と酢酸
たっぷり！

1,944円(税込)

3,456円(税込)

どちらも、
おなかにうれしい
オリゴ糖、食物繊維も
配合



500ml

Kyoyaku
さわやか
りんご酢

500ml

10倍希釈

さわやかりんご酢には
植物プラセンタ、高麗人參他
9つの健康素材を配合！

1,944円(税込)

※これらの商品は店舗での扱いはありません。
家庭薬配置員がお届けします。



クミアイ家庭薬に関するお問い合わせは
JA各支所または経済連生活課(099-258-5325)まで

未来を拓く協同組合

教えて! 日本農業

監修=JCA(日本協同組合連携機構)



関係人口

関係人口とは、移住でも観光でもなく、日常生活圏や通勤圏以外の特定の地域と継続的かつ多様な関わりを持つ人々を指します。具体的には、地域を定期的に訪れ、地域おこしにつながる活動の企画・運営や、援農、交流イベントの参加、飲食や趣味活動などが挙げられます。また、ふるさと納税や地場産品の購入などで地域と継続して関わる方法もあります。

人口減少や高齢化などが進む農村地域で、関係人口は地域活性化につながる役割を果たすと期待されています。関係人口の創出・拡大に向けて政府が設立した全国協議会「かかわりラボ」には、JA全中も、300超の自治体や民間団体とともに参画しています。JAグループは、ファーマーズマーケットを拠点とする交流活動、農家民泊、観光農園などを通じて関係人口の拡大を目指しています。

関係人口とは

関係人口(訪問系)

日常生活圏、通勤圏、業務上の支社・営業所訪問等以外に定期的・継続的に関わりがある地域があり、かつ、訪問している人(地縁・血縁的な訪問者を除く)

直接寄与型

産業の創出、商店街の空き店舗有効活用の活動、朝市・マルシェへの出店活動、ボランティア、地域資源・まちなみの保全活動、まちおこし・むらおこしにつながるようなプロジェクトの企画・運営、または協力・支援等

就労型(直接関与)

地元の企業・事業所での労働(地域における副業)、農林漁業への就業、農林漁業者へのサポート(援農等)

就労型(テレワーク等)

本業として普段行っている業務や仕事(テレワーク等)、訪問地域外の業務や仕事(テレワーク/副業等)

参加・交流型

地域の人との交流やイベント、体験プログラム等に参加

趣味・消費型

地縁・血縁先以外で、地域での飲食や趣味活動等を実施(他の活動をしていない)



関係人口(非訪問系)

ふるさと納税、クラウドファンディング、地場産品等購入、特定の地域の仕事の請け負い、情報発信、オンライン活用

国土交通省資料より作成



耕そう、大地と地域のみらい。

情報の力で、支えたい。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
www.agrinfo.co.jp

常に農家の幸せを第一に考えた報道により、日本の食と農を応援します。

知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

月額購読料：1カ月 2,623円(税込)
購読のお申し込みは、お近くのJA窓口まで

農業資金はJAバンクへ!

対象資金の融資を受けられる方に、保証料を全額助成します。

〈対象資金〉

- ・ 農業近代化資金
 - ・ アグリメイク資金
- のいずれか



〈申し込み対象者〉

認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織、一定の条件を満たす農業者など

※原則、無担保・無保証人で

ご利用いただけます。

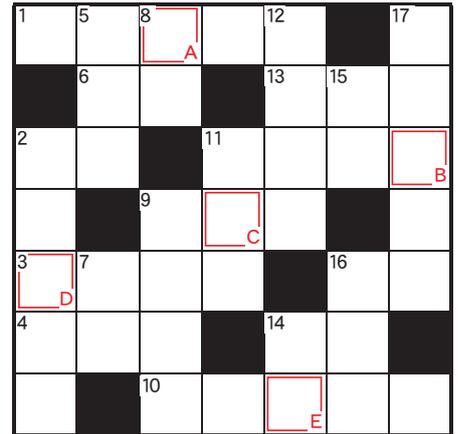
詳しくは、お近くのJAでお尋ねください。

頭の体操！ クロスワードパズル



二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



↓ タテのカギ

- ② 速度違反の交通取り締まりをこう言うことも
- ⑤ 仏様の頭の渦巻き
- ⑦ 名を捨てて——を取る
- ⑧ お清めにも使う調味料
- ⑨ 円を描くときに使います
- ⑪ 人数確認のために——を取った
- ⑫ ボビンに巻いてミシンにセットします
- ⑭ クロワッサンやコロネ、マフィンなど
- ⑮ コウゾやミツマタの繊維をすいて作ります
- ⑯ 花より団子、色気より——なのです
- ⑰ 三蔵法師の旅物語と言えば

→ ヨコのカギ

- ① 桃の節句に付きものの寿司
- ② 体温計であるかどうか調べます
- ③ 理科で学ぶ動物プランクトンの代表格
- ④ 難関を——して大学に合格した
- ⑥ 恥ずかしい時に赤らめます
- ⑨ 萩本欽一と坂上二郎のお笑いコンビ、——55号
- ⑩ 乳液や化粧水、パックなどを使って行います
- ⑪ 「元気で留守がいい」と言う人も
- ⑬ 友人と——もない話で盛り上がった
- ⑭ 円周率を表すギリシャ文字
- ⑯ アスパラガスやウドは主にこの部分を食べます

1月号の答え



解答

カドマツ

クロスワードパズルの答え (2021年3月号)



63円切手を貼って郵送するか、
切手を貼らずにJA支所窓口へご持参ください。

氏名			年齢
			歳
住所			最寄りのJA
			支所
電話番号	— —		
今月号の気になった記事 (感想)			

クロスワードパズルプレゼントの応募について

〈必ずお書きください〉

- ① 氏名、② 年齢、③ 住所、④ 最寄りのJA、⑤ 電話番号、⑥ 記事の感想

〈締め切りについて〉

地域によって、本誌がお手元に届く日が異なるため、応募締め切り日は設けておりません。次号が届くまでを目安にご応募ください。



- | |
|-----------------|
| 川 邊 秋 男さん (根 占) |
| 大 田 初 美さん (高 山) |
| 高 野 猛さん (垂 水) |
| 前 原 敏さん (鹿 屋) |
| 岡 田 順 子さん (内之浦) |

- 大感謝祭、コロナ禍で慎重に検討して開催した様子がよくわかりました。今後もアグリパークかのやでのイベント開催を期待します！ (大根占・72歳)

○これからは、コロナ禍で如何にして行動・実現していくかが求められますね！

- 中学生に畜産の授業を開いた記事、うちの息子も参加し、貴重な体験をさせてもらったと喜んでいました！

○生徒さん達、楽しそうでしたよ！私も取材しながら勉強させてもらいました。





楽・らくレシピ

新バレイショとアスパラガスの温サラダ



材料(4人分)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 新バレイショ(小芋)・・・4個 | 〈ドレッシング〉 |
| アスパラガス・・・・・・4本 | マヨネーズ・・・・大さじ2 |
| 厚切りベーコン・・・・120g | ポン酢・・・・・・大さじ1 |
| 塩・・・・・・・・・適宜 | 粒マスタード・・・大さじ1 |
| サラダ油・・・・・・適宜 | レモン汁・・・・・・大さじ1 |

作り方

- 1 ドレッシングの材料をボウルで合わせておく。
- 2 フライパンにサラダ油をひき、一口大に切ったバレイショとベーコンをじっくりと焼く。
- 3 アスパラガスを塩ゆでし、食べやすい大きさに切る。
- 4 ①のボウルに②と③を入れ、混ぜ合わせて皿に盛り付けたら出来上がり。お好みでイクラやハーブなどを飾ってもOK!



表紙の人



大根占支所管内
とっぴえ けいた さん
鳥越 啓太 さん
平成3年7月10日生

鳥越さんは、ご両親と協力しながら、ピーマン約10畝を栽培しています。

かつては工業系の会社員として働いていましたが、「いつかは実家の農業を継ごう」と考えていたそうで、今年で就農2年目を迎えます。

「幼い頃から両親を見て『農業は大変そうだ』と漠然としたイメージは持っていました。実際にやってみると、想像以上に大変でした」と苦笑いを浮かべます。それでも、学生時代にバスケットボールで鍛えた体力と精神で、ご両親から技術を学ぼうと懸命に取り組んでいます。

「作業の段取りなどを見てみると、真似できないほど効率がよくて・・・改めて両親を尊敬しました」と、照れながら教えていただきました。

現在は、2人のお子さんにも恵まれ、お父さんとしても、ますます気合いが入る鳥越さん。これからも、両親から教わる一つ一つの作業を確実にしながら、栽培技術に磨きをかけていきたいと、目を輝かせて話してくださいました。

理事会だより

第11回理事会を2月24日に開き、以下の議案について話し合いました。



協議事項

1. 学識経験役員(理事・監事)及び員外監事候補者の推薦について
2. 参事の解任・担当替えについて
3. 参事の選任について
4. 出資金差押えによる出資減口処理について
5. 令和3年度コンプライアンス関連計画(案)について
6. ㈱農協観光に係る外部出資減損処理について
7. 令和3年度内部監査計画(案)について
8. 信用事業方法書(内国為替取引)の一部変更について
9. 令和2年度肉用牛生産基盤強化等対策事業のリース資産取得について
10. その他

編集後記

新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりました。管内の行政でも専門チームが設置されるなど、動きが出てきています。

広報マンとしては、撮影する皆さんの様々な表情を写真に収めたいのですが、このご時世、マスクが必須。

「マスクしていて誰がどんな顔をしているかわからない」というお気持ちも分かりますが、各メディアにおいて「マスクもしていない人たちが屋内で密接して撮影してる」など、視聴者・読者から批判や指摘があることから、JAの広報においては、少人数・屋外・屋内の集合写真でも皆が正面を向いている場合のみ、撮影の間だけマスクを外していただくようお願いしています。

私も気持ちは読者の皆様と同じく『早く収束してほしい』。落ち着いたら、また表情いっぱいの写真を撮りますので、ご理解をよろしくお願いいたします。☺

郵便はがき

893-0016

63円切手を貼って郵送するか、切手を貼らずにJA支所窓口へご持参ください。

JA鹿児島きもつき
広報誌「みのり」係

鹿屋市白崎町一番一号